



公開委員会のお知らせ



テ　　マ：　「少子高齢化」

日　　時：　2017年2月27日（月） 13：00～17：30

会　　場：　公益社団法人自動車技術会 第1会議室

住　　所：　東京都千代田区五番町 10-2 五番町センタービル 4F

交　　通：　JR・地下鉄「市ヶ谷駅」下車 徒歩 5分

地　　図：　<http://www.jsae.or.jp/01info/org11.html#MAP>

主　　催：　公益社団法人自動車技術会

企　　画：　インパクトバイオメカニクス部門委員会

受　付　定　員：　20名(除く、委員、オブザーバ)

参　加　費：　無料

申込締切日：　2017年2月20日（月）

※ 先着順。定員になり次第締め切ります。

申　込　方　法：　下記 WEB サイトよりお申し込み下さい。

⇒ <https://tech.jsae.or.jp/opencom/Entry.aspx?id=0021>

お問い合わせ：　公益社団法人自動車技術会 技術交流グループ 技術交流課

E-mail：　／ tech@jsae.or.jp TEL: 03-3262-8235

*****プログラム*****

13:00 - 13:05

開催挨拶 インパクトバイオメカニクス部門委員会 委員長 榎 徹雄氏（東京都市大学）

13:05 - 13:55 【基調講演】

講演 「CHOP/UVa共同研究 - ダミー、PMHSそしてボランティア」

樋口 和雄氏（元 タカタ株式会社(仮)）

要　旨：　少子高齢化が言われているが、老人及び子供の傷害耐性については一般に言われている成人男性の傷害耐性とは別に考えなくてはならない。

特に子供の傷害耐性については従来、大人との体格差から類推するスケールセオリーが適用されてきた。しかし“Child is not a small adult”であり、より、基本的なアプローチが必要である。

そこで筆者等は子供の交通事故研究のChildren Hospital of Philadelphia (CHOP)

及びBiomechanics研究のUniversity of Virginia(UVA)に委託し共同研究を長年実施し、その成果を多くの学会に報告するだけでなく、自技会へも発表する様に要求し、日本でのバイオメカニクスの議論が活発になる、一助と成ってきた。
今回はその研究の概略を報告する。

13:55 - 14:35 【講演】

講演「Effectiveness of a Test Procedure for Pedestrian Lower Limb Protection in Various Sizes of Pedestrians」

高橋 裕公氏（株式会社本田技術研究所）

要 旨： 標準体型に対する歩行者脚部性能評価に対し、小柄高齢者を含む体格差が及ぼす影響を検討した。また、標準体型での保護性能から、他の体格での保護性能を推定するためのスケールリング手法を検証した。

14:35 - 15:15 【講演】

講演「Investigation of Fatality Probability Function Associated with Injury Severity and Age」

柳岡 寿幸氏（株式会社本田技術研究所）

要 旨： 同一の重傷度の傷害に対し、年齢差により死亡事故に至る確率は大きくことなる。事故データにおける傷害の重傷度(AISレベル)と死亡率の関係に年齢を変数として加えることで、死亡率を受傷パターンと年齢の関数として算出する予測式を構築した。

休憩（10分）

15:25 - 16:05 【講演】

講演「精密頭部実体モデルを用いた回転性脳損傷メカニズム研究～乳幼児虐待から自動車乗員まで～」

宮崎 祐介氏（東京工業大学）

要 旨： 急性硬膜下血腫や慢性脳損傷のような回転性脳損傷は、交通事故のみならずスポーツ事故や乳幼児虐待など多様な外力条件において発生する。本講演では、乳児から成人、乳幼児虐待から前面衝突まで、著者らが構築した頭蓋内脳挙動を可視化する精密頭部実体モデルを用いた回転性脳損傷メカニズム研究について紹介する。

16:05 - 16:45 【講演】

講演「Development of THUMS Version 4 Child Models」

北川 裕一氏（トヨタ自動車株式会社）

要 旨： これまでの傷害解析の人体 F E モデル（ T H U M S ）は、男性が、95%、50%タイル、女性が5%タイルであった。今回、新たに子供の傷害解析用に3歳、6歳、10歳児の人体 F E モデルを開発。その概要について紹介する。

16:45 - 17:30 【全体討論】

個人情報の取扱いについて

公益社団法人自動車技術会（以下、本会といいます。）は、公開委員会に参加申込まいただいた氏名、住所、電話番号等の情報（以下、「個人情報」）を、以下の通り取扱い致します。

1. 個人情報の利用について

お申込みいただく際に取得する個人情報について、以下の目的に利用致します。

- i . 開催における参加者への必要な確認、連絡
- ii . 申込者受付リストの作成
- iii . 自動車技術会の活動（講演・イベント事業、出版・販売事業、学生・育成事業、委員会事業、会員事業）に関する依頼・ご案内

2. 業務委託について

本会は、本行事に関し、運営管理業務を業者へ委託する場合があります。この場合、本会は業務委託先と守秘義務契約を締結するとともに、厳正な管理監督を行います。

3. 個人情報の開示、訂正、廃棄に関して

参加申込時にご登録いただいた個人情報の開示、訂正、利用停止を希望する場合には、下記の間合せ先までご連絡下さい。なお、これらの個人情報の廃棄は、必要な期間が過ぎると同時に、できるだけ速やかにかつ安全に行います。

4. 間合せ先

公益社団法人自動車技術会 技術・規格グループ tech@jsae.or.jp

※個人情報保護規則、プライバシーポリシーについては、こちらをご覧ください。

個人情報保護規則：<http://www.jsae.or.jp/01info/rules/privacy.pdf>

プライバシーポリシー：<http://www.jsae.or.jp/tops/privacy.php>